

創立
50周年
記念

敬・老・会

寿老園では50周年記念企画としての敬老会を9月におこないました。養護、特養、山根デイサービス、金屋デイサービスとそれぞれに工夫を凝らした敬老のお祝いとなりました。

回転寿司さんにぎってもらつたくるくる回るお寿司は大好評。熱の入った子供神楽に魅入り楽しい1日となりました。



山根デイサービス 金屋デイサービス

9月21日と9月27日、それに70名を超えるご利用者の皆様においていただきにぎやかな敬老会になりました。90歳以上の方には赤いちゃんとやんこを着てもらい、開会に先立ち代表で岡田様、畠山様にご挨拶をいただきました。

食事は回転寿司さんの出張サービス。「どう」「いくら」「はまち」と注文の大きな声が殺到。お寿司屋さんも休む間もなくフル回転でお寿司をにぎってくださいました。

お寿司でお腹がいっぱいになつた後はアトラクションです。演芸や出し物は県民舞踊のボランティア様による踊りにはじまり、グループでの歌や安来節などの演芸と続き、会はいつそう盛り上がりました。職員からの一芸もあり皆様からご好評をいただき敬老会の一日を充分楽しんでいただけたのだ

2003年11月号
第28号
11月1日発行

発行所
社会福祉法人
寿老園
老人ホーム
広島市東区山根町38-23
発行責任者 武村 浩司
電話 (082)263-3841
1999年(平成11年)4月1日創刊

とぎに生きる



養護・特養

9月13日、20日に敬老会を行いました。入居の皆様の大好きなお寿司でお祝いしようと回転寿司さんに来ていただきました。卵、いくら、ねぎとろ、サーモンなどおなじみのねたを思い思いに注文しおいしそうに召し上がるされました。顔は満面の笑顔でした。子供神楽の熱演やみごとな衣裳に魅入り涙を流す姿も有り満足していただけたのではないかと思ひます。





6月にオープンしました。それとともに、これまで本館のデイサービスセンターで行っていた居酒屋が、新館4階地域交流センターで車イスの方もゆつたりと楽々通行でき、カラオケあり、お酒ありでお越しになつた方みんな思い思ひに楽しんでおられます。

ホームに入所されているお年寄りさんが粹にママさん役です。広々とした交流センターで行われるようになりました。養護老人ホームで車イスの方もゆつたりと樂々通行でき、カラオケあり、お酒ありでお越しになつた方みんな思い思ひに楽しんでおられます。

6月にオープンしました。それにともない、これまで本館のデイサービスセンターで行つ

「居酒屋が変わりました!!」特別養護老人ホーム寿老園の新館が

リーコーラルオープン 居酒屋

寿老園金屋町

生き生き

ニュース

■養護老人ホーム編■

《売店風景》

毎週木曜日の午後2時ごろから3階の食堂に行列ができます。さて何の行列？ じつはこの日は売店のある日なんです。それぞれ、今日は梅干を買おうとか飴を買おうとか又、何のお菓子にしようかとか…。車椅子の方も歩行器の方も、わくわくしながら売店が開くのを待っていらっしゃるのです。今度はこんなものを持ってきてねと予約の声も聞こえてきます。買い物をなさっているときの皆様の楽しそうなこと！



わくわくドキドキ秋の一日

振袖に手を通す時のわくわくドキドキ

「運動会で1等賞になれるかなあ」のわくわくドキドキ

いつも待ってる買い物のわくわくドキドキ

養護でのそんな一日です。

《晴れ着ボランティア》

着付けボランティアの皆様のご好意により、15人のお年寄りがタイムスリップをして、若き乙女に変身なさいました。若いときは戦争中で、こんなきれいな着物は着れんかったんよとか、ちょっと恥ずかしいけどきれいなものはうれしいよねとか、いろんな会話が飛び交っていました。その中でボランティアの皆様の手さばきの早いこと！ それぞれの方に似合った着物をさと選んで、あっという間の振袖姿。いくつになっても美しくなるのはうれしいものですね。今度はドレスを着てみたいという声もありましたよ。



《運動会》

去年に続いて行われた仮装競争。今年は誰が何に仮装していらっしゃるかお分かりですか？ 答え。園長先生→乙姫様、事務長さん→浦島太郎、部長さん→赤ずきんちゃん、ボランティアの藤川さん→足柄山の金太郎。美しい乙姫様のプロポーズを浦島太郎が断る場面もあり、楽しさがいっぱいのひと時でした。

ご協力ありがとうございました。



短歌

鳴き秋を呼ぶ
基地囲む雑木林は
風に揺れツクツクボウシ
遺言の執行権者と
なる我の任務は重肩に
かかりけり

立神カヨコ
川野嘉津子

柳

裏木戸に
自転車今も
あぐらかき
大石 幸子
瀬川 菊江

ボケまいと
誓いも無駄か
仲間入り

能句

微笑みて
誰か待ちゐる
百日紅
二反田鈴子
花神タツエ

夏祭り
輪投げもくじも
ままならず

デイサービスへようこそ！ その16

在宅介護支援センター

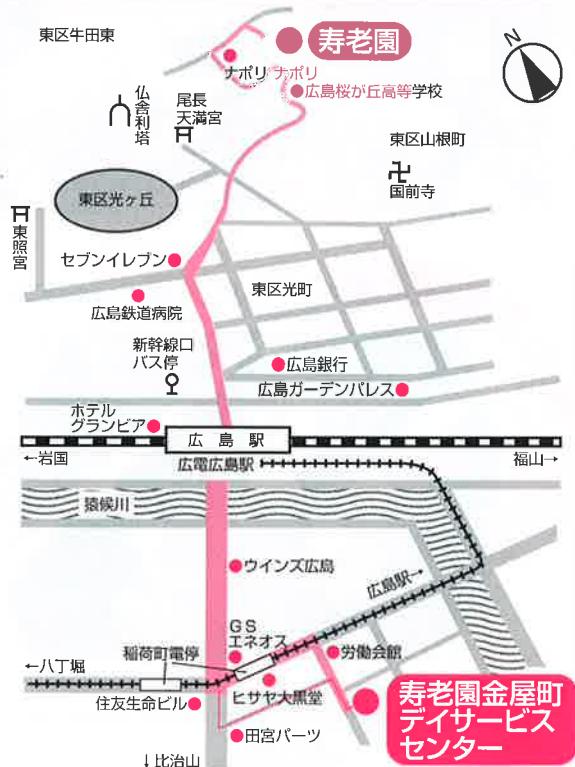
在宅の寝たきりや痴呆などのお年寄りとその家族のために、介護についての相談・福祉・保健サービスの紹介などを24時間体制で行なっています。

※支援センター専用電話

082-261-4533(担当:薮野)

寿老園・寿老園金屋町デイサービスセンター

ご案内図



●寿老園

J R 鉄道 広島駅(新幹線口)下車徒歩20分

郊外線バス 広島駅下車徒歩25分

市内電車 広島駅下車徒歩25分

市内バス

広電府中線新幹線北口バス停下車徒歩20分

広電坂東淨線新幹線北口バス停下車徒歩20分

広島バス寺分線新幹線北口バス停下車徒歩20分

●寿老園金屋町デイサービスセンター

徒 步 広島駅(南口)より徒歩10分

市内電車 稲荷町下車徒歩2分

市内バス 稲荷町下車徒歩3分

寿老園のホームページアドレスは

<http://www7.ocn.ne.jp/~jurouen>です。

*「~」の入力方法は [shift]+[~] を押さえてください。

メールアドレスは jurou-en@giga.ocn.ne.jp です。

◆◆ 健康・豆知識 ◆◆

寒いときこそ運動を!

寒い季節がやってきます。寒いと動くのが億劫になりますよね。でも、寒いからといって部屋に閉じこもっていたり、寝てばかりでいたりすると足腰が弱ってしまいます。体の老化は脳の老化にもつながります。寒い季節こそ意識的に体を動かしましょう。ただし、寒いときは体がかたまっています。急に動くと、転倒したり関節が痛くなったりします。特に動き始めは「ゆっくり」を心がけてください。

〈足腰の老化予防体操〉

①床に足を伸ばして座ります。

②手で足の指の付け根をにぎり、グイと反らせます。

③足の指を1本ずつもんだり、グルグル回したりします。

この体操は冷え性にも効果があるので是非試してみてください!



ご存知ですか?

「介護保険外のサービス」

毎日退屈だ…なんて思っている方、家に閉じこもらないでみなさんと楽しく過ごしませんか?

最近、市内のあちらこちらにデイサービスができます。毎日送り迎えがあり食事と入浴、レクリエーションのサービスを提供してくれます。でも、このほとんどが介護保険で介護認定を受けられた方が対象です。介護保険の認定では元気ために自立になってしまふ方。けれども、家に閉じこもりがちで自宅でテレビの番をしている…という方はいらっしゃいませんか?

広島市ではこのような方を対象に「高齢者生きがい活動支援通所事業」を行っています。市内にお住まいの比較的お元気な60歳以上の方を対象に委託契約した介護保険制度のデイサービスセンターにおいてスポーツ活動・趣味活動・日常動作訓練・食事などのサービスをしています。

利用するには事前の登録が必要です。

詳しいことや登録に関しては最寄りの在宅介護支援センターまたは、区役所の健康長寿課までどうぞ。

編集後記

セーターのぬくもりが恋しい季節です。

50周年と敬老の御祝いを兼ねた催は寿老園をご利用の皆様にそれぞれにたのしんでいただけたかなあと思います。

寿老園には100歳以上の方が5人いらっしゃいます。高齢になってもいきいきと暮らしていらっしゃる方も少なくありません。長生きの秘訣は自分のことを大切に、心やからだの健康を自分でコントロールすることだそうです。それは、又、他人を思いやることにもつながるそうです。他人のことを思いやることができれば他人から受けるストレスも少くなり心もおだやかになります。

身のまわりにちょっとしたこころづかいとおしゃれ心を忘れず年を重ねていきたいものですね。